

和田甲子雄議員

- (1) 利用者負担の軽減、施設の減収についての対策を
ア 市が試算した2ケースの軽減策の「結構な数字」とはいくらかい
イ 利用者1割負担による市の負担減分を軽減策に
ウ 施設の経営継続のための支援策を
 - (2) 小規模作業所、地域活動支援センターへの支援は現状水準の維持を
 - (3) 就労希望調査の実施、実習場所、雇用の確保などの就労支援策は
 - (4) 国に応益負担の撤回、制度の抜本的見直しを求めるとともに県に支援措置を求めよ
- ### 4 巨大地震・津波から身を守るために
- (1) 白塚、河芸町地域の海岸堤防

- は予想される巨大地震・津波に耐えうるのか、整備を早急に
- (2) 一斉に情報伝達ができる同報無線設置の計画は
 - (3) **問** 市の責任で要援護者の台帳化、この台帳を元に自治会・自主防災組織が支援する体制と福祉施設などに支援依頼を
- 答** 要援護者情報の収集や一元化、共有の方式や範囲等、避難所での支援体制について関係部局と協議

▶要援護者を支援する体制整備を市の責任で（津市総合防災訓練）



- し、台帳作成や活用方法を検討し、社会福祉施設とも連携していく。
- (4) 子どもたちに地震・防災教育を
- ### 5 中小業者を守り地域振興を
- (1) 小規模修繕工事希望者登録制度を
 - (2) 林業振興も合わせた住宅リフォーム助成制度を

個人質問

おか けい ちゅう ぐらぶ
ゆき お 幸 男

県都クラブ

●一般質問●

1 防災について

- (1) 災害支援協定・災害協定の現状と今後の計画について
- (2) 災害時の医療、医薬品の確保等について
- (3) 災害時の職員の配置や業務は明確になっているのか
- (4) 災害時要援護者避難支援計画の策定について

2 消費生活センター開設について

- (1) 近年の消費生活相談の傾向と特徴は
- (2) 複雑・多様化・悪質化する相談への対応は
- (3) 消費者問題から市民を守るための予防策と保護策は
- (4) 悪徳業者の公表等はあるのか
- (5) 消費者基本法の担保は
- (6) 他機関との連携は

3 高齢者福祉について

- (1) 高齢者虐待への情報収集の方法や対応策は
- (2) 悪徳業者からの保護について
- (3) 介護予防の実態と課題は

4 学校給食について

- (1) 現状把握と課題は
- (2) 今後の取り組みは
- (3) 中学校での実施への方向性・考え方は
- (4) 他市の実施状況や取り組みへの調査・研究は
- (5) 行政としての意気込みは

5 海上アクセスについて

- (1) 津エアポートラインとの関係について

▶改修の待たれる五六川



- (2) 駐車場等、今後の対応について
- (3) 契約満期に向けて努力目標や数値目標の提示は
- (4) 背後地や周辺地域の都市計画は

6 ごみ問題について

- (1) 最終処分場処理方式検討委員会の設置について
- (2) 最新処理方式の設備や周辺環境への影響等の広報について
- (3) 焼却施設等の今後に対する見通しと対応について

7 ペットの保護や遺棄防止策について

- (1) 中央環境審議会の指針への対